

《2017年度からの新しい取り組み》

お昼休みウキウキタイム

毎週火・木曜日の昼休み（13:30～13:50）を利用して、宿題や朝学習の直し、授業時間内に終わらなかったプリントなどを行います。授業時間の45分間の中では、新しい学習へと次々と進んでいくため、直しや復習の時間を確保することが難しくなっています。「ウキウキタイム」では、高学年の副担任や、算数指導担当、支援学級担任など複数の教師が関わることによって、一人ひとりに対してきめ細やかな指導を行い、間違えた問題やわからなかった問題に再チャレンジすることで、確実な学力の定着を目指しています。



DREAM（大阪府公立小学校英語学習6カ年プログラム）

次期学習指導要領の改訂（2020年度より）から、5・6年生に教科として「英語」が導入されます。また、現在5・6年生で行われている「外国語活動」が3年生から前倒しで実施されます。

このようなグローバル化（国際化）の進展を見すえて、摂津市では今年度より、大阪府が開発したDVD教材「DREAM」を全校で導入しています。「DREAM」は、小学校の6年間で活用できる、英語の4技能（聞くこと、話すこと、読むこと、書くこと）を育成するプログラムです。児童の発達段階、学習年齢を踏まえ、コミュニケーションに不可欠な4技能をバランスよく育成していくプログラムです。学習素材は、技能ごとにそれぞれ完結したうえで、各々が相互に関連付けられており、自然な流れの中で、総合的により高い定着をめざすものとなっています。英語の4技能をバランスよく身に付けるため、英語の綴り字（文字）と発音（音）の関係を重視したフォニックスという指導法を活用しています。

鳥飼小学校では、4月より朝学習の時間を活用して、毎週月・水・金曜日の8:30から1回15分程度の活動を実施しています（1週間で45分授業に相当）。4月のスタート時には、DVDを見るだけで、歌が流れても声が出ない子も多くいましたが、何度か繰り返しているうちに、歌のメロディやリズムを覚えたようで、自然と歌が聞こえるようになってきました。また、休み時間に廊下を歩いている子からも、鼻歌のようにアルファベットの歌が聞こえてくることもあり、少しずつ英語に親しんでいる子が多くなってきていると実感しています。

